

事業所名

鶉嶺の家（共生型放課後等デイサービス）

支援プログラム

作成日

2025年

4月

1日

法人（事業所）理念	法人の基本理念である「本人の思いや願いを受け止め、生きる力を地域で支える」に基づき、本人一人ひとりのその子らしさや育ちを大切にし、地域での暮らしや自宅での暮らしを支えます。		
支援方針	1. 子ども一人ひとりの特徴や特性に合わせた支援を行います。 2. 保護者の必要な時に、必要なサービスの提供ができるように努めます。また、子育ての喜びや悩みなどを共感しながら支援を行います。 3. 地域との結びつきを重視し、関係市町や他の事業所、地域の福祉サービスとの連携に努めます。		
営業時間	8時	0分から	18時0分まで
	送迎実施の有無	あり なし	
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	登所時に、検温や健康観察をおこないます。 身辺自立や日々の生活に必要なこと（食事、排泄、入浴、着替えなど）を、個々の特性や体調に配慮しながら、課題を意識して支援していきます。	
	運動・感覚	室内では音楽を聴いたり、音楽に合わせて楽しく身体を動かしていきます。 近所の公園に行き体を動かしたり、季節を感じられるように散歩に出ます。	
	認知・行動	個々に合わせた関わりに配慮しながら支援していきます。 他世代との交流があることで様々な経験をしていきます。	
	言語 コミュニケーション	利用者同士でのやり取りができるように配慮して見守ります。難しい時には職員が間に入りながら、伝えていきます。 言葉の出ない子どもは、身振りやサインなどを伝えながら、職員が表情を汲み取り、接していきます。	
	人間関係 社会性	到着時や帰り際には、利用者や職員と挨拶をして習慣を身に付けられるようにします。 日常生活の中で行う作業を通して、手伝う環境を大切にしていきます。 他世代の中で生活することで生じる関係を大切にしていきます。	
家族支援	送迎の協力や臨時利用を受け入れていきます。 連絡帳で様子を伝えながら情報共有していきます。 送迎時のコミュニケーションや面談を通して、支援計画の更新や相談にのります。	移行支援	学校や相談支援員、各関係機関と連携し、サービス担当者会議に参加します。
地域支援・地域連携	地域のイベントなどに参加し地域の交流の機会を提供していきます。	職員の質の向上	外部やズームなどで行われる研修に参加します。 法人内児童事業所と連携を取ります。
主な行事等	季節に合わせた活動（お花見、誕生日、ハロウィン、クリスマスなど）。避難訓練。		